

講師略歴

辻哲夫（つじてつお）東京大学高齢社会総合研究機構特任教授

1971年東京大学法学部卒業後、厚生省（当時）に入省。老人福祉課長、国民健康保険課長、大臣官房審議官（医療保険、健康政策担当）、官房長、保険局長、厚生労働事務次官等を経て、2009年東京大学高齢社会総合研究機構教授、2011年同機構特任教授、現在に至る。厚生労働省在任中に医療制度改革などに携わった。

著書として、『日本の医療制度改革がめざすもの』（時事通信出版局、08年）、『地域包括ケアのすすめ：在宅医療推進のための多職種連携の試み』（共著、東京大学出版会、14年）など。